

泉小学校附属幼稚園 笑顔で満ち溢れる子

笑顔の核

遊びに没頭し夢中になる保育を

**ワクワク泉っこ**  
夢中になって遊びます



**ニコニコ泉っこ**  
いじめっ子はいません

笑顔のベース

自分の事は自分でやる保育を

「もっと上手になりたい」  
現状に満足せず、もっと上を

「すごいな、ぼくも」  
積極的に仲間の中で

「一緒にやろうよ」  
願いを体で追究



笑顔の質

自分の思い、考えを精一杯表現する保育を

**ハキハキ泉っこ**  
大きな声で元気にあいさつします



**ランラン泉っこ**  
楽しく歌って踊ります



給食センター掲示板

給食センター(☎546195)

学校給食で学ぶこと

給食の時間は、単に空腹を満たすための食事の場だけではなく、食について学ぶ場でもあります。今回は学校給食法の7つの「給食で学ぶこと・給食の目的」についてご紹介します。



**1** 栄養をバランスよく取って健康に過ごそう

給食は1日に1食だけですが、不足しがちな栄養素を補給し、元気に過ごすサポートをする。

**2** 食事についての正しい理解を深め望ましい食習慣を養おう

栄養バランスのとれた食事をとることで、自分の体を管理する力を身に付ける。

**3** 人との関わり大切さを学ぼう

配膳や運搬の仕事を分担することで協力することの大切さを知り、仲間と楽しく食事することで良い人間関係をつくる。

**4** 食から「自然」や「環境」について学ぼう

食事とは「いのち」を頂くこと。食事を通じて自然や環境について考える。

**5** 感謝の心を育もう

食べ物が作られる過程には、多くの人がかかわっていることを知り、感謝する心を育てる。

**6** 伝統的な食文化についての理解を深めよう

伝統的な行事食や郷土料理に親しみ、知ることによって郷土への関心を深める。

**7** 「地産地消」から食料問題について考えよう

地場産物を食べたり、生産業者の方に話を聞いたりすることで、農業などについての関心を高める。

学校給食の献立は「生きた教材」となるように考えられています。ぜひ、上の項目について考えながら「献立表」を見てみてください。